

プライミクス 株式会社

# 高速攪拌機のバイオリア 素材の均質化を可能にした 混ぜる職人集団



あらゆる業界で必要とされる  
攪拌機を作って60年

「世の中で混ぜないでつくるものはほとんどないでしょう。」開口番、古市社長はそう切り出した。言われてみると、洋服の染料、家具に使用するノリ、食品、化粧品、医薬品、紙、ゴム、樹脂……。身の回りにあるもの、ほとんどに混ぜる工程が含まれる。乳化・微粒化・分散というさまざまな製品の加工の中で攪拌機が欠かせない現代。そこで使用する攪拌機のバイオナーメーカー、それがプライミクスだ。

同社は昭和24年に日本で初の乳化分散機『T.K. ホモミクサー』を開発した。水と油のように混ぜ合わさらないものでも均質化によって油を微粒化する。ことで、安定な状態にすることは大きな付加価値となる。そこで高速回転するタービン(羽根)に特徴を持たせたのがこの商品。なんと60年にもおよぶロングセラーとして君臨している。

以来、時代の推移と共に、さまざまな商品を開発、発表してきた。あらゆる産業の目的に応じ、具体的な提案と試験が可能なコンサルティング・スペースとして活用するため、大阪と埼玉にテスト室を設置している。

## 独自のDNAで ものづくり

昨今注目を集めるリチウムイオン電池。その電池材料の製造工程において、同社は既に20年前から攪拌技術を提供してきた。近年、リチウムイオン電池は自動車に搭載されることで、性能面・コスト面・



薄膜旋回法を利用する『フィルミクス40-40型』これでナノ粒子の微粒化も可能に


安全性等多くの課題を求められるようになった。そこで、水面下で開発を進めていた薄膜旋回型高速攪拌技術を用いた『フィルミクス』が、これらの課題解決に効果を見せることになる。この攪拌技術は従来型の攪拌機概念を覆す画期的なものだ。

当初、抹茶を点てる茶筌を見て当時の社長がひらめいたというこの方式。従来の羽根のせん断力を利用する攪拌方式ではなく、高速旋回するホイールの遠心力で材料を容器内壁とホイール間に集め、回転による速度差を応用し、微粒化・均質化を可能にするという画期的な方式だ。これにより、需要の見込まれるリチウムイオン電池を連続処理で製造可能とする生産プロセスを開発した。世界16カ国の特許も取得し、生産性を上げるだけでなく、電池性能までも向上。すべての面からコスト削減に貢献している。

そんな経営姿勢が評価され、2009年には「関西経営品質賞」を受賞。技術力向上と併せ、経営品質向上にも手を抜かない。「誠実で、探究心溢れるビジネスパートナー」をめざし、日々精進するその姿は、茶筌から得たものづくりへの創造力とも言うべき、独自のDNAを受け継いで次代を邁進する。

他社には負けない

当社のもづくり  
セールスポイント



攪拌機の事ならおまかせを!  
各業界の技術革新に貢献します

代表取締役社長 古市 尚さん

乳化、分散、微粒化、混練、流体の移送に関しても何でもご相談ください。現在、世界で唯一の『連続分散方式の電極板スラリー製造装置』に注力。電池生産を担う時代を確信しています。

Company Profile

プライミクス株式会社

住所 〒553-0001  
大阪市福島区海老江8-16-43

TEL 06-6458-7531

FAX 06-6458-7850

創業 昭和2年4月17日

資本金 8,019万円

従業員 167名

代表取締役社長 古市 尚

ISO 14001 大阪22  
ISO 9001

■主な事業内容

液体・粉粒体の乳化・分散・混練微粒化機器、高性能容積式ポンプの製造・販売・システムエンジニアリング・研究開発

■主な取引先

医薬品メーカー、化粧品メーカー、食品メーカー、化学品・電子材料・電池業界等

http://www.primix.jp

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応